

隣人愛の精神で

献血運動を進めよう

昭和三十九年に赤血球制度が廃止され、それにかわるものとして献血制度が生れ、今年で四年目になります。献血制度は、自分の血液を全く無償で社会的に奉仕するもので、貧困者、又は献血家族やその他の方、献血の必要がある場合などに交付を受けることができます。献血は隣人愛の精神により、献血によって作られるものであります。そこで、国民全部がこの献血制度を理解し推進してゆけば、品質のよい安全な血液を供給することができ、このように主官が町では、昭和四十一年度計画として、主に湖北地区を中心にして、社会福祉協議会や交通



写真……献血の順番を待つあしの婦人會員

安全協会と連携し、去る三月二十八日、二十九日に湖北地区を、三十日には我孫子地区の一部を、赤十字血液センター所属の移動採血車「しらゆり号」により献血を行ないました。献血運動は、我孫子町において始めてのため、なかなか主旨の徹底を図ることが困難でありました。運動推進にあたり、終始実践団体、安全協会、婦人會などの協力をいただき、別表のような成果を収めることができました。これは、関係者にこれからの献血運動を進めていくために大きな力を与えてくれました。

「家庭の日」

明るい家庭から健全な青少年を

青少年総合対策の一つとして、次代をなやむ健全な青少年を育成するには、よい家庭環境づくりが必用です。近時生活様式の変化などからやややすれば家庭生活本来の姿が失われがちです。今あらたに町青少年問題協議会及び市町村青少年問題協議会では毎月第三日曜日を「家庭の日」と定め、家族はもろろん社会全体で明るく健康な家庭をつくるよう広く県民運動としてよびかけています。

この日は、家族みんなが顔をそろえなごやかな団らんを通して、全員の意志の疎通と感情の融和をはかりお互いが理解しあうなど、各家庭の事情に合わせて次のようなことを考えてみましょう。

- 家族みんなで話しあう。身近な問題をとりあて親が子どもたちの考えをきき、子どもは親からその考えをきくなど家族全員の話し合いをもって、親子が相互に理解し協力しあつて健康な家庭づくりをする。
- 家族みんなで楽しみあう。家族全員の食事をともにし、そのあとゲームやコーラスをし、また本を朗読するなど楽しいひとときを過ごす。
- 家族みんなでスポーツをする。家族全員で野外にでかけ自然に親しみ、キャッチボール、バドミントン、なわとび水泳、魚つり、山登り、ピクニック、散歩などをします。
- 家族みんなで作業する。花壇づくり、大掃除、家事など家族全員が力を合せて協力してひとつの仕事をする。
- よそにいていよう。家族と交通、またはゆききす。
- 一日中、家族全員で過ごすことのできない家庭でも夕食後は、「家庭の日」の回らんのひととき



交通安全標語

○手をあけて渡るよい子に笑顔で止れ

なお、昭和四十二年度は我孫子地区を対象に計画を進めておりますので、その献血結果表

所	届	受付人数	献血人数	献血量
中	上	53人	53人	0人
申	下	51	44	7
み	台	11	9	2
中	里	84	80	4
期	北	12	10	2
古	新	35	32	3
日	木	23	18	5
上	木	30	28	2
下	他	54	47	7
下	役	51	44	7
会	場	99	92	7
我	小	41	40	1
孫	部	36	32	4
電	員	21	18	3
野	会	23	18	5
高	一			
計		624	565	59

営業許可は食品衛生

監視員の検査で

昭和四十二年一月一日から営業許可期限が変更されました。従来はみなさんの営業許可期限が満了になると、保健所（組合）に継続手続を行い、自動的に許可証が交付されたのですが、今後は継続手続をするとき必ず一ヶ月以内に食品衛生監視員があなたのお店の再検査を行い、合格した店舗のみ許可証が交付されるようになります。また、許可の期間も店の状態、取扱従業員の健康管理状況の総合点により、それぞれ二年、三年、四年の三段階に分けられ、このことになりました。今後引き続き許可を受けようとする時は、必ず次のことに注意してください。

- ① 継続手続は必ず一ヶ月前に行うようにしてください。（組合に加入されている方は通知がまいります）
- ② 書類手続前に従業員全員の見直しをすませてください。
- ③ 井戸水（自家水道）を使用している時は水質検査を行うこと。（なお保健所以外で検便、水質検査を行った時は検査成績表を添付してください。）
- ④ その他詳細は保健所、役場保健課、または地区役員におたずねください。

電話番号案内に協力を

電話番号案内サービスの向上については、利用のみならずの身になって日夜努力していますが、さらに早く、正確に案内するためには協力をお願いいたします。

一、柏、野田、我孫子、流山地域の番号案内はすべて柏電報電話局で行なっています。したがって「駅前の洋品屋は何番ですか」と単に、あそこの洋品屋だ、八百屋だ、といわれれば局の取扱者には地域の状況がわからないので調査の方法がありません。

最初問い合わせる方の、二、番号簿にご主人の名前で掲載されている場合、ご家族のお名前が尋ねられても、局では調べようがありません。最近このような例が非常に多くなっています。

自動同盟促進期

昭和三十八年十月に結成した我孫子町電話自動化促進期同盟は、所期の目的を達成しましたので去る三月七日の役員会において解散することに決定いたしました。

成同盟は解散

この会の運動にご援助をいただきました会員各位に心からお礼申し上げます。我孫子電報電話局の加入率は一八本と前年昭和四十二年度も数本の増設が予定されております。

異動（二月十七日付）

- 財政係（主） 岩井克己（職員係主査）
- 職員係主査 中野 忠（建設課長補佐）
- （四月一日付） 兼社会教育課長 吉岡俊一（財政係主査）
- 総務課長補佐兼資料係主査 伊藤富士弥（資料係主査）
- ◆新採用（四月一日付）
- △総務課

消費生活モニタ

消費生活モニタは、消費生活モニターを次の要領により募集しています。

資格は二十歳以上の婦人、仕事内容一年六回程度県から送付するアンケート（簡単な〇×式）に回答するほか、消費者行政についての意見、要望、情報、苦情などを気づいたその都度報告していただきます。

謝礼一回五百円（予定）

申し込み方法 申し込み用紙を役場産業課に請求のうえ左記に申し込みください。

申し込み先 千葉県市町二番地、県庁企画部県民課

申し込み期 昭和四十二年四月二十五日（二十五日消印有効）

危険物取扱

主任者試験の実施

次のとおり危険物取扱主任者試験を実施いたします。

一、試験の種類

○甲種危険物取扱主任者試験

○乙種危険物取扱主任者試験

五、六類取扱主任者試験

二、願書受付期間

準備 我孫子町職第十二時五十分、役場前一時の取手行バスに乗りこすので集合してください。

町を知る会の

町を知る会の四月例会は次のとおり行ないます。

日時 昭和四十二年四月二十五日（火）午後一時

集合場所 役場前

任者試験を実施いたします。

準備 我孫子町職第十二時五十分、役場前一時の取手行バスに乗りこすので集合してください。

人事

- 角川和雄、山内義典、渡辺、坂上正之（選挙管理委員会）、岡幸子、奥沢奈都子
- △総務課 浅野政義、菅井榮、高田孝二、根本勇
- △社会課 江口竹元、和田幹雄、林清三
- △建設課 川名進、川村守
- △保健課 善藤邦男、竹谷信
- △都市開発課 山田栄作、須藤田三、高木鶴
- △水道課 中野川政行
- △産業課 長谷川政行
- △教育委員会 舟木則夫